

No.43 桃山文化	年 組
	氏名

/8問
-----

次の ( ) に当てはまる言葉をそれぞれ書きましょう。

1 16世紀後半、大名や大商人たちは、その権力や富を背景に豪華な生活を送った。このころ栄えた文化を(①)という。

2 (①)を代表するものに壮大な(②)がある。右の(③)のように、(②)には支配者の権威を示すために、高くそびえる天守が建設された。



3 (④)や弟子の狩野山楽らの画家によって、(②)のふすまや屏風に『唐獅子図屏風』のような、はなやかな絵がえがかれた。

4 このころ、大名や商人たちの交流の場になり、流行したものとして(⑤)がある。



5 (⑥)は、豊臣秀吉に仕え、質素なわび茶の作法を完成させた。

(⑥)

6 17世紀初め、(⑦)という女性が始めたかぶき踊りが人気を集めた。

7 戦国時代から安土桃山時代にかけて行われた南蛮貿易の影響により、ヨーロッパ風の絵画がえがかれたり、ヨーロッパ風の衣服や装飾品を身につけたりすることが流行したりするなど、ヨーロッパの文化から影響を受けて成立した文化を(⑧)という。

【解答】

① ももやまぶんか 桃山文化

② しる 城

③ ひめじしやう 姫路城

④ か の う えい と く 狩野永徳

⑤ ちや ゆ 茶の湯

⑥ せん の り き ゅ う 千利休

⑦ いず も おくに 出雲の阿国

⑧ なんぼんぶんか 南蛮文化

豊臣秀吉が天下を統一したころの文化である桃山文化の特徴をおさえよう。

